



未来への一步

～Let's create the future together～

第094号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1

TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>

FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

第3学年東京方面へ修学旅行



4月23日(水)～25日(金)の2泊3日で東京方面へ修学旅行に行ってきました。初日は、旧クラスでの班行動です。旧1組は、山手線で寄生虫博物館、渋谷へ。旧2組は山手線で秋葉原、国立科学博物館、アメ横へ。旧3組は、山手線や東京メトロで、浅草寺、アメ横、秋葉原へ。旧4組は、都営浅草線やゆりかもめで、浅草寺、お台場のアクアシティ、ダイバーシティへ。旧5・6・7組は、上野の森美術館、国立科学博物館へ。都会の駅や電車を体験し、買い物や見学を楽しみ、東京の街を満喫しました。それぞれ歩くペースやお互いに待ち合うことを意識したり、時々みんなそろっているか確認したりしながら、無事時間内に最終目的地に着くことができました。ホテルの部屋では、友だちと一緒に過ごし、距離もぐっと縮まりました。朝食バイキングも、おいしかったです。2日目は、ディズニーランド。様々なアトラクション、パレード、シンデレラ城、お土産と1日大満足でした。3日目は、新クラスでスカイツリーへ。人の多さにびっくりしながら、東京を見下ろす景色や、買い物を楽しみました。帰りの新幹線では、富士山もくっきり見えました。

この修学旅行で、自分たちで声をかけ合い、ルールやマナーを守って行動し、お互い意見を出したり、受け入れたりしながら行動ができ、学年の絆も深まりました。この経験をこれからの学校生活にも活かしてほしいと思います。



第2学年性教育講演会

4月25日(金)、みさ助産院の前田美佐代先生を講師にお迎えして、2年生の性教育講演会が行われました。1年次では、命の大切さや尊さを学習しました。今回は、お互いの価値観の違いを知り、自他ともに心地よい距離感を学ぶことを目的にしています。講演会の中で、自他のパーソナルスペースを学ぶために、教員が色のついたロープをつけ、どの色まで自分が不快な距離感を感じるのかという体験をしました。満員電車ではリュックを前に抱えるなどして、自分を守る行動をとることも学びました。さらに今年度は、自分の口臭の程度を知るために、口腔内の唾液をビニール手袋をつけた指で採取して、自分で嗅いでみるという体験もしました。

生徒にわかりやすく、実技を交えて講演していただき有意義な学びになりました。



第1学年普総科校内作業実習

5月16日(金)、1年生普通科・総合ビジネス科を対象に、校内作業実習を実施しました。1校時に進路指導部長から、働く上での大切なことや作業学習をするにあたっての心構えなどを教えていただきました。「報・連・相」の大切さや「自分を知る」ためにこの実習があると教えていただきました。紙数え、粒数え、蝶結び、シール貼り、電卓計算、ゴム印押し、封入作業など様々な作業を行いました。小さな粒を数えることや普段慣れていないゴム印押しや、紙をきれいに折る封入作業に苦戦をしていました。先生方や保護者の参観もあり、生徒たちは緊張していましたが、最後まで集中して取り組むことができました。

校内作業実習を通して、自分の得意・不得意な作業を知り、改善するところに気付き、就労へのイメージを高める良い機会となりました。



前期避難訓練

5月19日(月)、教育棟避難訓練を実施しました。作業棟1階窯部屋が出火場所という想定で、北グラウンドへ避難しました。代表生徒が水の入った消火器で、消化訓練を体験しました。消火器の扱いを初めて知る生徒も多く、噴射した時にホースの先端部をしっかり持つことが大切だと知りました。

この訓練を通して、職員はそれぞれの役割分担を確認し、生徒たちはいざという時には、落ち着いて行動することを学びました。緊張感を持って真剣に取り組むことができました。6月に土砂災害に関する訓練が予定されています。

